地域の学び舎

小城市立

み か つき



匹、

中にもしるき 三日月の里に継ぎつぎ若竹の 里に継ぎつぎ若竹の 里に継ぎつぎ若竹の 里に継ぎつぎ若竹の 東夏の土の焼くるとも 身をば苦難に鍛いあげ ただ強健の子とならん 原子はじくる動乱の 今の時代に生き抜くと 朝夕をいそしみて 知識の限り身につけん 名もなき民の誇りを以ちて日本の力は我等が築く 世界の正義は我等が築く

日月中学校

北天山のふもと原





創立 昭和22年(1947年) 4月

生徒数 412名(男子222名、女子190名)

学校教育目標

夢や希望を持ち 包ら考えて行動できる 心豊かな生徒の育成

目指す学校像

- ○明るく活力のある学校
- ○生徒・保護者・地域から信頼される学校
- ○前進する学校

目指す生徒像

- ○毎日の生活に目標を持ち、行動できる生徒
- ○黙々と掃除に取り組む生徒
- ○さわやかな挨拶ができる生徒

校 訓

若 竹(克己 叡智 至誠)

学校の特色や特長

○学校行事や部活動に一生懸命に取り組む○挨拶がよくできると地域の方々から言われる(今後「自問清掃」や「トイレ磨き活動」にも取り組んでいく)





- ◆ 4月 入学式
- ◆ 4月 修学旅行
- ◆ 5月 体育大会
- ◆ 9月 スケッチ会
- ◆ 10月 合唱コンクール
- ◆ 10月 文化発表会
- 11月 育友会活動
- ◆ 3月 卒業式





委員長 委員長

堤 松 諸 富 松 永 尾 泉 永 並 渕

克義定正陽和

市議会だより

かなければなりません。情報をもっと発信してい若い世代が関心を持つ私たち市議会議員は、

にあります。
にあります。
にあります。子どもの医療を知ることが、必要だとを知ることが、必要だとを知ることが、必要だとを知ることが、必要だとを知ることが、必要だとを知ることが、必要だとを知ることが、必要には、

MANUSTER STATE OF THE STATE OF

解してもらうためには、お参加を訴えかけてはいますが、思うようにはいますが、思うようにはいますが、思うようにはいますが、思いますが、思いますが、思いまない。

ますが、思うようにはい治参加を訴えかけてはい治参加を訴えかけてはいおり若い世代の議員も比較的若い世代の議員をして、若い世代の議員のが得入された国政選挙が導入された国政選挙が導入された国の参議員選挙は、

集 後

...

■ 編集・発行 ▷ 小城市議会広報編集特別委員会